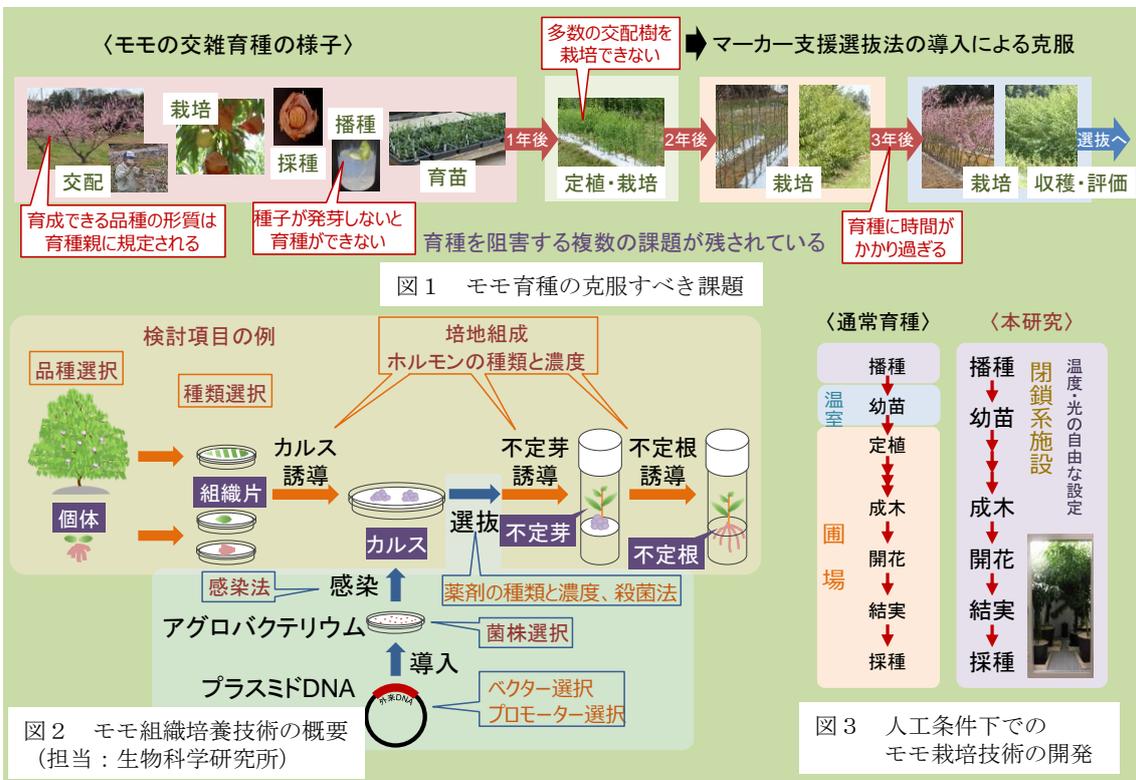


課題名：モモ育種の新しいフェーズを拓く新技術開発（令5～7）

内容：岡山県ではブランド力の高いモモ新品種の育成を目指し、DNA マーカー選抜による先進的な育種技術を導入してきました。しかし、早生品種を交配母本として利用することは困難であることや、新品種を育成するまでに長期間を要することなど、克服すべき課題が多く残されています。モモの新品種を効率的に育成するためには、モモ育種のための更なる新技術の開発が必要です。そのため、生物科学研究所と協力し、実験栽培庫を用いた育種期間の短縮技術やモモの不定芽から効率的に不定根を誘導する技術の開発を目指しています。



[果樹研究室HPへ](#)
[農業研究所HPへ](#)